

お知らせ

記者発表資料

平成29年7月10日

- 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ
広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

平成29年度 中国地方整備局入札監視委員会 総会及び第一部会第1回定例会議の議事概要について

中国地方整備局入札監視委員会は平成29年度総会及び第一部会の第1回定例会議を平成29年6月26日（月）に開催しました。

総会では委員長の選出、委員の所属部会の指名等を行い、第一部会定例会議では平成29年1月1日から平成29年3月31日までの間に発注した「工事」「建設コンサルタント業務等」「役務の提供等及び物品の製造等」の中から抽出した10件の事案について、入札・契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

総会及び第一部会定例会議の議事概要については別紙のとおりです。

<問い合わせ先>

中国地方整備局入札監視委員会事務局

082-221-9231（代表）

主任監査官 藤原 克己（内線2114）
ふじはら かつみ

総務部 契約管理官 女鹿田 富夫（内線2222）
め かの ともお

企画部 技術開発調整官 井上 和久（内線3120）
いのうえ かずひさ

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 坂屋 政之（内線2117）
さかや まさゆき

企画部 環境調整官 足立 司（内線3114）
あだち つかさ

総 会

1. 開催日時及び場所

平成29年6月26日（月） 13時30分～13時45分
広島合同庁舎第3号館 1階 共用第15会議室

2. 議事概要

- ・委員長の選出及び委員長代理の指名
- ・委員の所属部会の指名

「3. 委員名簿」のとおり、委員長、委員長代理の選任と、各委員の所属部会の指名がされました。

3. 委員名簿

委員長 (第一部会)	かわい けんじ 河合 研至	広島大学大学院工学研究院教授
委員長代理 (第二部会)	のだ かずひろ 野田 和裕	広島大学大学院法務研究科教授
委員 (第一部会)	ちかもり ひでたか 近森 秀高	岡山大学大学院環境生命科学研究科教授
委員 (第一部会)	ふくだ かずえ 福田 和恵	公認会計士
委員 (第一部会)	みずなか せいそう 水中 誠三	弁護士
委員 (第一部会)	むらかみ けいこ 村上 恵子	県立広島大学経営情報学部経営学科 准教授
委員 (第二部会)	あさい こうじ 朝位 孝二	山口大学大学院創成科学研究科教授
委員 (第二部会)	さくま つよし 佐久間 剛	中国経済連合会理事

- ※ 第一部会は港湾空港関係を除く事項について審議
- ※ 第二部会は港湾空港関係の事項について審議

中国地方整備局入札監視委員会（第一部会）審議概要

開催日時及び場所	平成29年 6月26日（月） 14時00分～17時00分 中国地方整備局 建政部 3階会議室	
委員	部会長 河合 研至 （大学院教授） 部会長代理 水中 誠三 （弁護士） 委員 福田 和恵 （公認会計士） 委員 村上 恵子 （大学准教授）	
審議対象期間	平成29年1月1日 ～ 平成29年3月31日	
抽出案件	総件数 10件	（備考） 審議対象工事等の案件については、 別紙1のとおり
○工事		
一般競争入札方式 （WTO対象）	1件	
一般競争入札方式 （WTO対象外）	5件	
○建設コンサルタント業務等		
簡易公募型競争入札方式	1件	
通常指名競争入札方式	1件	
簡易公募型プロポーザル方式	1件	
○役務の提供等及び物品の製造等		
一般競争入札方式	1件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答	意見・質問	説明・回答
	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙 1

抽出事案一覧

(期間 平成29年1月1日～平成29年3月31日)

【工事】

○一般競争入札方式：政府調達に関する協定適用対象工事

工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参 加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	備考
出雲湖陵道路神西トンネル工事	一般土木工事	34	34	平成29年3月1日	戸田建設(株)	1,619,892	90.03	松江国道事務所

○一般競争入札方式：政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの

工事名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札参 加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	備考
東広島バイパス海田高架橋第1鋼下部工 事	鋼橋上部工事	5	4	平成29年3月6日	宇部興産機械(株)	223,344	94.12	広島国道事務所
江の川八神排水樋門ゲート新設工事	機械設備工事	1	1	平成29年3月13日	東洋プラント(株)	24,192	98.77	浜田河川国道事務所
備北丘陵公園遊戯施設外修繕工事	造園工事	4	4	平成29年3月13日	(株)京栄建設	46,440	88.37	三次河川国道事務所
鳥取県警察学校電気設備改修工事	電気設備工事	3	3	平成29年2月7日	キハラ電気工事(有)	46,008	93.79	岡山管轄事務所
温井ダムゲート設備塗装工事	塗装工事	2	1	平成29年3月7日	康愛産業(株)	17,820	95.38	温井ダム管理所

【建設コンサルタント業務等】

○簡易公募型競争入札方式

業務名	業種区分	手続への参加資格及び 業務実施上の条件を満たす 参加表明書の提出者数	入札参 加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	備考
山口・宇部・下関地区橋梁点検業務	土木関係建設コンサルタン ト業務	8	8	平成29年1月4日	(株)ウエスコ	96,984	78.97	山口河川国道事務所

○通常指名競争入札方式

業務名	業種区分	指名業者数	入札参 加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	備考
空岡バイパス外地質調査業務	地質調査業務	10	10	平成29年2月28日	(株)なんば技研	17,388	89.69	岡山国道事務所

○簡易公募型プロポーザル方式

業務名	業種区分	手続への参加資格及び 業務実施上の条件を満たす 参加表明書の提出者数	技術提案書の 提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	備考
神戸川軟弱地盤対策設計業務	土木関係建設コンサルタン ト業務	10	1	平成29年3月21日	(株)建設技術研究所	34,927	100.00	出雲河川事務所

【役務の提供等及び物品の製造等】

○一般競争入札方式

業務名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札参 加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)	備考
温井ダム管内テレメータ装置製造	製造・販売 [電気・通信用機器類]	3	3	平成29年2月13日	(株)芝通	37,800	65.72%	中国地方整備局(本局)

意見・質問	説明、回答
1. 第一部会部会長及び部会長代理の選出	
部会開催にあたり、第一部会長に河合委員を、部会長代理に水中委員を選任しました。	
2. 報告及び審議	
(1) 入札・契約手続きの運用状況等の報告	
<p>1) 入札方式別発注工事 2) 入札方式別発注業務 3) 入札方式別発注役務の提供等及び物品の製造等 4) 指名停止等の運用状況 5) 談合情報等への対応状況 6) 再度入札における一位不働状況 7) 工事種別毎の低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況</p> <p>Q 1. 独占禁止法違反行為で複数の業者が対象となっている指名停止案件は、業者によって指名停止期間が異なっているのはなぜか。</p> <p>Q 2. 不正又は不誠実な行為により指名停止とする案件で、「贈賄容疑で逮捕されていない」というのはどういうことか。</p>	<p>A 1. 独占禁止法違反行為による指名停止期間の基本は2ヵ月である。過去10年以内に公正取引委員会に課徴金納付命令を受けている者は期間が2倍、長期にわたって違反行為を行っている者は2ヵ月を加算、課徴金減免制度適用事業者は、期間が2分の1に短縮されている。</p> <p>A 2. 職員が逮捕されたのは平成28年12月で、この時点で、贈賄側については時効が成立していたため贈賄側の社員は公訴されなかった。贈賄側と収賄側で時効の期間が異なる。</p>
(2) 抽出事案審議	
<p>1) 出雲湖陵道路神西トンネル工事</p> <p>Q 1. 入札調書によると、基準点190点が3者いるが、この場合は入札価格が一番安い者を落札決定するのか。</p> <p>Q 2. 評価値が同じ業者がいる場合はどうするのか。</p> <p>Q 3. 加算点のうち技術提案の加算点は、どうやって決めるのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 基準点と価格により評価値を算出し、評価値が最も高い者を落札者として決定する。</p> <p>A 2. くじで決定する。</p> <p>A 3. 入札説明書「5. 技術的能力の審査及び総合評価に関する事項」に記載している評価基準を基に各社の技術提案を評価し、その後有識者等で構成する「総合評価審査委員会」で審議している。</p>
<p>2) 東広島バイパス海田高架橋第1鋼下部工事</p> <p>Q 1. 企業の施工実績は、中国地方整備局管内の発注機関の工事が対象か。</p>	<p>A 1. 中国地方整備局以外の国及び全国の自治体等が発注する工事も対象である。</p>

<p>Q 2. 「工事成績優秀企業表彰」と「優良工事表彰」の対象年度が異なっている理由は。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 2. 「工事成績優秀企業表彰」は表彰年度、「優良工事表彰」は工事の完成年度を示している。</p>
<p>3) 江の川八神排水樋門ゲート新設工事</p> <p>Q 1. 参加者が1者の場合は不調にならないのか。</p> <p>Q 2. 他社から見積を取るのとはなぜか。</p> <p>Q 3. 参加者が1者だった理由は、何が考えられるか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 一般競争では、参加者が1者の場合でも不調にならない。</p> <p>A 2. 今回のように参加者が1者の場合、この者から徴取した見積価格の妥当性を判断するために、過去に同様の工事をした者から見積を取り、妥当性を判断している。</p> <p>A 3. 理由は不明であるが、比較的規模が小さく、利益が出にくい工事であったためと考えられる。</p>
<p>4) 備北丘陵公園遊戯施設外修繕工事</p> <p>Q 1. 経常JVとはどういう意味か。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 経常JVというのは、継続的に協業関係を確保して有資格者名簿にJVとして登録されている共同企業体の事である。</p>
<p>5) 鳥取県警察学校電気設備改修工事</p> <p>Q 1. 民間の施工実績も認めているのはなぜか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 建築工事全体の7割が民間工事であるため、建築工事を発注する際は、広く応募者を求めるために、民間工事も施工実績として認めている。</p>
<p>6) 温井ダムゲート設備塗替工事</p> <p>Q 1. 参加者が少ないのはどういう理由が考えられるか。</p> <p>Q 2. 入札調書によると、落札者は「地域精進度・地域貢献度」が0点となっているが、地元企業では無いのか。</p> <p>Q 3. 辞退した者は広島企業か。</p> <p>Q 4. 広島県内の業者が辞退し、県外の業者が落札した理由は、何が考えられるか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 理由は不明であるが、今回の工事は規模が小さかったため、受注したい業者が少なかったと考えられる。</p> <p>A 2. 岡山県瀬戸内市の企業であったため、地域精進度や地域貢献度は0点であった。</p> <p>A 3. 広島市佐伯区の業者である。</p> <p>A 4. 理由は不明であるが、発注時期が年度末であったこと、及び小規模な工事であったため、受注したい業者が少なかったと考えられる。</p>
<p>7) 山口・宇部・下関地区橋梁点検業務</p> <p>Q 1. 入札説明書の摘要欄に記載されている「履行確実性確認」とはどのような確認をするのか。</p> <p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 実際にこの業務を履行することができるかどうかを相手に確認をしている。</p>
<p>8) 笠岡バイパス外地質調査業務</p> <p>特に質疑なし</p>	

<p>○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	
<p>9) 神戸川軟弱地盤対策設計業務 Q 1. 新聞掲載依頼とは、何の掲載を依頼しているのか。 Q 2. 「同種業務の実績」を国の機関による発注に限定した理由は何か。 ○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 簡易公募型は公示内容を広く周知するために、日刊業界紙に公示内容の掲載を依頼している。 A 2. 斐伊川放水路は大規模且つ重要な施設であり、地域の治水対策として重要性が高いため、直轄工事の実績を求めた。</p>
<p>10) 温井ダム管内テレメータ装置製造 Q 1. 競争参加資格に「平成28年度から平成30年度の一般競争参加資格」とあるが、平成30年度がある理由は何か。 Q 2. 技術審査資料の納入又は製造実績によるとB社とC社は同じ実績であるが、これは認められるのか。 Q 3. 仮にC社が落札した場合は、B社の製品が納入されるということか。 Q 4. 等級区分の金額はどういう意味か。 ○本件入札・契約は適正であると判断する。</p>	<p>A 1. 物品・役務の競争参加資格は、全省庁統一資格として総務省が一括審査をしており、その期間は3年となっているためである。 A 2. B社は機器製造者、C社はB社の販売代理店であり、同じ実績で申請されたものである。本事案では、機器製造者と代理店等契約を締結している証明資料を添付すれば、代理店の申請も認めている。 A 3. そのとおり。 A 4. 等級区分の金額に応じた案件の入札に参加できるという意味である。</p>

<p>(3) 再苦情処理の報告</p> <p>該当事案なし</p>	
<p>平成29年度 入札監視委員会</p> <p>第2回定例会議（第一部会）の開催予定</p>	<p>平成29年9月26日（火） 14時00分～</p> <p>中国地方整備局 建政部 3階会議室</p> <p>抽出委員 福田委員</p>